

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 2年 6月29日	作成者名	梶山 浩	評価者名	松山 由紀
-----	-------------	------	------	------	-------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	01 子どもの成長と生涯にわたる学びのまち	中心となる課	こども青少年部・保育幼稚園室
分野	01 子育て支援	関係課	こども青少年部・こども家庭課
施策	03 保育環境の充実		こども青少年部・児童青少年課
施策の目的	保育を必要とする児童数の増加に備え、適応できる保育サービスを整備します。また、保護者の就労と子育ての両立のため、多様な子育て支援を充実します。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	民間保育所事業
取り組み②	学童保育室事業
取り組み③	病児・病後児保育事業
取り組み④	事業所内保育事業
取り組み⑤	
その他の取り組み	待機児童緊急対策事業
その他の取り組み	ファミリー・サポート・センター事業

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
待機児童数 (保育園)	各年4月1日現在の認可保育所待機児童数	人	0	34	106	83	49	4	
待機児童数 (学童保育室)	各年4月1日現在の学童保育室待機児童数	人	0	40	45	44	17	18	
とだファミリー・サポート・センター協力会員登録数	年間の協力会員登録数	人	148	129	141	144	150	146	
待機児童数 (認可保育所数)	各年4月1日現在の認可保育所数	園	36	-	-	27	33	36	
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	<ul style="list-style-type: none"> 待機児童の解消のため、民間保育園等の整備による入所受入拡大を行ってきたが、一方で公立・民間保育園の保育内容の質確保が課題となっている。また、保育士不足も依然として課題となっており、保育人材の確保・定着化の継続的取組みが必要である。 学童保育室も民間誘致を進めているが、特定の地域では児童増加が続き、待機児童が増加すると見込まれる。 	対応策	<ul style="list-style-type: none"> 保育施設の指導監査を計画的に実施して、安定した保育運営を実施できるよう適切に指導していく。また、保育の質向上のため、各種専門研修や保育施設巡回による支援、保育者相談を充実させていく。さらに、保育施設間の交流や連携を図りながら、戸田の保育の魅力を広くアピールし、保育士の確保・定着化に取り組む。 待機児童数の多い戸田第二小、戸田南小、新曽小、芦原小周辺に民間学童保育室の誘致を進める。また併行して、公立学童の民間委託化も検討していく。
----	--	-----	---

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	民設民営保育園の新規開設により、待機児童数の大幅な減少を図ることができた。学童保育室についても、民間学童保育室を誘致して待機児童数の増加を抑えられた。ファミリーサポートセンターは事業の周知を積極的に行うことで、協力会員の登録数を維持している。
B		
今後の方向性(人員/予算) (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	認可保育所等の保育施設及び学童保育室の増加により、運営費補助が増加している。併せて、保育施設等に対する指導監査等の事務量、令和元年10月から開始した幼児教育・保育の無償化に関する事務負担も増加している。また、私立幼稚園(1園)が新制度移行を予定していること、民間学童の誘致により予算は拡大見込みである。
↑		

(評価者コメント)

待機児童対策については、保育園はほぼ解消されており、今後は就学前児童数及び保育需要の動向を見極めつつ、保育施設の安定的な運営を支援していく。学童保育室についても、各地区の保育需要の動向とともに、施設設備の充実や支援員の確保、研修などハード・ソフト両面の質の充実に努める必要がある。加えて、感染症や防犯対策等の対応充実に支援し、安全で安心な保育環境づくりが重要である。

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 2年 6月29日	作成者名	梶山 浩	評価者名	松山 由紀
-----	-------------	------	------	------	-------

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			R 3 予 算 額	事業費 うち 一般財源		
		事業 区 分	R 3 計 画 額	R1決算額		評価結果						事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	施 策 内 優 先 度			コメント	
				R2予算額		事 業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	施 策 へ の 貢 献 度	経 費 水 準	事 業 手 法	受 益 ・ 負 担 の 公 平 性							
				事業費	うち一般財源													
事業コード		事業内容																
02 地域型保育給付事業 (保育幼稚園室)																		
01	01	小規模保育事業		424,194	1	A	A	A	A	1	義						478,877	
		01 03 02 02 02 01		517,683														
		小規模保育施設を運営する事業者に対し、運営費等の補助		478,877														
		事業所内保育事業		123,481														
02	02	事業所内保育事業		28,526	1	A	A	A	A	1	義						49,382	
		01 03 02 02 02 02		50,887														
		事業所内保育施設を運営する事業者に対し、運営費等の補		49,382														
		事業所内保育施設を運営する事業者に対し、運営費等の補		15,858														
				2,054												19,562		
03 一時保育事業 (保育幼稚園室)																		
01	01	一時保育事業費		3,808	1	A	B	B	B	1	義							14,351
		01 03 02 02 03 01		12,662														
		満1歳以上の未就学児に対し		14,351														
		て、「新曽」「喜沢南」「笹目川」		3,530														
				20,544												7,212		
98 (保育幼稚園室)																		
96	96			0	5	-	-	-	-	5								0
		01 03 02 02 98 96		0														
		・運営費を家庭保育室よりも		0														
		高い基準で補助することで、		0														
				0												0		
05 病児・病後児保育事業 (保育幼稚園室)																		
01	01	病児・病後児保育事業		35,058	1	A	B	A	B	1	A							44,234
		01 03 02 02 05 01		35,200														
		日常的疾患、伝染病疾患、慢		44,234														
		性疾患等の病児・病後児回復		26,760														
				685												23,827		
06 待機児童緊急対策事業 (保育幼稚園室)																		
01	01	待機児童緊急対策事業		36,478	3	A	B	A	A	3	義							934
		01 03 02 02 06 01		963														
		保育所整備に係る国県補助金		934														
		を受け、民設民営の保育所に		934														
				13,696												934		
01 保育園管理運営費 (保育幼稚園室)																		
01	01	保育園管理運営費		436,755	1	B	B	B	B	1	義							443,834
		01 03 02 04 01 01		423,564														
		公立保育園の保育園運営		444,433														
		市立保育園改修工事事業		285,251														
02	02	市立保育園改修工事事業		691,648	1	A	A	A	B	1	義							4,970
		01 03 02 04 01 02		444,861														
		平成29年度～令和2年度：喜		137,732														
		沢南保育園建て替え工事（解		18,959														
				1,370												4,970		

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 2年 6月29日	作成者名	梶山 浩	評価者名	松山 由紀
-----	-------------	------	------	------	-------

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			R 3 予 算 額	事業費 うち 一般財源
		事業コード		R1決算額	事業の方向性	実施計画候補	評価結果				事業の方向性	実施計画候補	実施内優先度	コメント		
							R2予算額	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性						
		事業内容		R3計画額	事業の方向性	実施計画候補					経費水準	事業手法	受益・負担の公平性	事業の方向性		
	94	臨時職員派遣事業		998	1		B	B	B	B	1		B		0	
		01 03 02 04 01 94		25,780											0	0
		産休・育休代替等の臨時職員を派遣保育士により補充し、		0											0	0
				685											0	0
01	学童保育室事業 (児童青少年課)															
	01	学童保育室事業		498,530	2	○	A	B	B	A	2	○	義	増加する保育需要に対応するため、民間学童保育室の誘致を推進していく。	698,605	
		01 03 02 06 01 01		650,028											701,491	351,317
		就労などの事情により昼間保護者が家庭にいない小学生の		362,399											34,240	
				34,240												
計 (千円)				事業費	6,149,052	6,388,609	6,297,743	6,278,580								
				うち一般財源	2,253,826	2,381,170	2,224,738	2,377,144								

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 令和3年度で終了 8 令和2年度で終了 9 令和元年度で終了